

“鮮度一番！”

No.238

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

1 / ひとことコラム

2～4 / 運営委員会で話し合われたこと 編集後記

・・・ひとことコラム・・・

Y. K

年に数回だが、ケーキ屋のチョコケーキを無性に欲する時がある。男性がケーキ屋に入ることは、女性が牛丼屋に1人で入ると同じくらい、ハードルが高い。最近の都心では、一人焼肉などの店舗も増えたり、新橋の立ち飲みには、出会いを求めた女性グループが増えているとニュースで聞いた。自分がよく行く上野の立ち飲み屋にも女性グループの姿が多くなったと思う。しかし、一人で原宿を通りながらクレープを食べる男性を増やそうと考えるお店は見当たらない。きっとその姿は美しくないし、誰も見たがらないからだと思われる。

そんなことを考えながら、車をケーキ屋の駐車場につける。恥ずかしいという気持ちと葛藤しながら、店の扉を開ける。中から店員のいらっしゃいませ、お決まりになりましたら、声をお掛けくださいと明るい声が店内に響く。店員と目を合わせてしまうと自分のペースでじっくり決めることができないと思い、店員と目を合わせないで、少しずつ歩を進める。数歩進むと視界にガラスケースを捕捉する。最近のガラスケースの中のなんと華やかなこと。まるで色とりどりの花が咲いているようである。それに加えて、困惑させられるのは、意味不明なカタカナ名が増えたことである。ショートケーキ、チョコレートケーキ、チーズケーキ、モンブランなら知っている。チョコレートケーキだけでも、ガトーショコラ、フォンダンショコラ、ブラウニー、ザッハトルテ、ブッシュドノエルなど、文字だけでは想像できないものが多々ある。これが、ケーキ屋でなかったなら、携帯片手に検索しながら、購入品を絞り込むこともできる。しかし、ここは、アウェー！また、時間を掛けることで、次々に入ってくるライバルに、残り僅かとなったガラスケースの中身が侵食されていく。

自分より後に来店した2人ほどが、オーダーした後、意を決して、店員に声を掛ける。当初は2～3個購入予定であったものが、意味不明な名称と残り僅かなプレッシャー、そして今日買い逃したら、明日また来店する勇気はないことから、予定以上の8個を注文する。ケーキを包んでもらう間、他のお客の邪魔にならないよう、ガラスケースこら、少し離れる。後は、会計だけだと気を緩めた瞬間、ポイントカードはお持ちですか？と声をかけられる。ミッションコンプリートと思った矢先の不意打ちに、上着のポケットに手を伸ばすも、そこにカードケースの存在はない。定員さんに忘れましてと言うと次回来店時にお出しくださいとレシートに判子を押してもらう。

全てのミッションを終え、次回の来店はいつになるのかと考えながら店を後にする。当初の目的よりも、若干大き目となった包みを片手に家路を急ぐ姿がそこにあった。頬に当たる夜風が、火照った熱を下げてくれる。今晚は、ビールでなく、紅茶にケーキと心に決めながら！

運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成31年4月17日(水) (AM9:30~11:30)

場 所 三条市男女共同参画センター

5月の運営委員会は、第1水曜日の5月1日(水)午前9時30分から、男女共同参画センターで行います。お休みなので、ゆっくりとお話が出来ます。どなたさまもお気軽においでください。

1. 何か報告はありませんか？

3月17日(日)新潟へ転居された会員小柳さんが、三条に来られて、田辺さんと西方さんと久しぶりに会われてお話をしたそうです。小柳さんには、当会発足時から運営委員としてお手伝いいただきましたが、その明るい性格と思いやりあふれる行動に何度も助けていただきました。新潟へ移られて久しいので、田辺さんのお家から眺める三条の風景をととても懐かしがられておられたそうです。今度、お会いできる日を楽しみにしています。

2. 燕三条エフエム放送(ラチオは〜と76. 8MHz) ワイワイ女性ひろば

●本放送 毎週木曜日 11:00~11:30 ●再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

2019年4月のテーマ「市長とふれあいトーク」～市長さんがお茶の間に～

- ①市長の三条ものがたり
- ②市長に聞く防災の話 その1
- ③市長に聞く防災の話 その2
- ④持続可能なまちに向けて

メンバー：国定勇人（三条市長）

野崎ミチコ、田辺とも子

市長さんをゲストに、防災に関する話を中心におしゃべりしています。三条市が経験した水害に限らず、昨年の「今年の漢字・災」があらわすように、今や大規模な自然災害はいつでもどこでも起こりうるという印象です。イザという時への構えに関心は高くなっているようですが、災害情報に対する行動はというと、情報を出す側と受ける側とにズレがあり、大きな課題になっています。全国水害サミットの座長ならではの見識など、どうぞお聴きください。

番組後半は、昨年の総会記念講演「家庭教育の大切さについて」～教育現場と少年センターをどうして見えてきた子どもの今～講師 梅津玲子さんの講演記事を今年度20週余にわたって朗読します。あわせてお聴きください。

5月の予告です。

テーマ「生涯学習をスケッチ」～生涯学習課より愛をこめて～

5月は5週にわたり生涯学習のさまざまなメニューや取り組みについて、三条市生涯学習課の方々からお話をお聴きします。お楽しみに！（田辺）

3.

各種審議会等について

3件の報告がありました。

◆平成30年度第2回三条市男女共同参画審議会 報告・・・丸山静江

平成31年3月19日(月)午後3時 会場：三条市男女共同センターにて開催されました。

- 議題 (1) 平成30年度第2次三条市男女共同参画推進プラン実施状況について
(2) 第2次三条市男女共同参画推進プラン見直し案について
(3) その他

(1)は58件ある実施事業の内、担当評価Bをつけられた3件を事務局より簡単に説明がありました。

その後で審議。

No19 審議会等への女性委員の登用率向上のための指導

- ・毎回渡される審議会の表の資料が無く、審議出来ませんでした。事務局の落ち度。

No20 農業関係協議会等における女性の参画促進

- ・女性は家事があり出席しにくいとの声があるが、1人ひとりに声を掛けて出席しやすくする。

No57 男性職員の育児休業及び介護休暇取得の促進

- ・優良企業では意識改革の新人セミナーを開いて、取得を促してるそうです。
- ・市役所では制度が出来ているけれど、利用者はゼロ。民間企業のモデルになって欲しい。上司をはじめ、周りから取得を促す声掛が必要ではと意見が出ました。

A評価の五ヶ所での公民館で開かれた子供料理教室。参加者は男性1~4人女性は9~21人。開催日は土曜日とのこと。男の子はサッカークラブ等に入っていて参加できないのでは？長期休暇の平日に開催すると、子守をしている祖父母に背中を押されて参加しやすいのではと。安易に土曜開催では無く、地域に密着した開催日を検討して欲しいと意見が出ました。

会の終わりに、1人の審議員が話されました。ある会社で介護の従業員に施設に預けて、働いて欲しいと経営者に言われたそうです。介護休暇が取れない状態です。今、民間では求人しても応募する人がいなくて、男女の別無く休暇を取らせたくても出来ない環境です。

育児の場合は先が見えますが、介護は永遠に続くように思われます。又施設に預けるには保育所と違って多大なお金がかかります。答えが見つからぬまま解散となりました。

4時半で閉会。

◆平成30年度 第2回三条市介護保険運営協議会 報告・・・安室 久恵

3月25日(月)、平成30年度第2回三条市介護保険運営協議会が市役所2階大会議室で開かれた。

議題

報告事項

- (1) 三条市地域包括ケア総合推進センターの開設について
- (2) 重度化防止に取り組む介護サービス事業所に対するインセンティブの付与について
- (3) 要介護(要支援)認定者に対する口腔ケアに関する取り組みについて
- (4) 第7期介護保険事業計画に基づく施設整備計画について
- (5) 保険者機能強化推進交付金について

協議

- (1)について、これまでの介護に関する連携をさらに包括的に進めるために「三条市地域包括ケア総合推進センター」を開設する。医療・介護・生活支援サービスの課題を集約、複合化する課題に対処しようとするものである。

(2) について、介護サービス事業所に対し、介護度の維持改善に取り組んだ結果を数値に表し、その事業所を順位付けして3位までを表彰、公表する。また、認定マークを作成、事業所のPRに認めるというもの。これに対し、疑問がでた。私の感覚では上から目線の発想であり、介護の現場は懸命に取り組んでいるし、結果として介護度の改善となるのであり、インセンティブという言葉も違和感がある。さらに検討してほしい。

(3) は、歯科医師の説明があり、口腔ケアの取り組みが全身症状改善につながることで、その重要度の認識を新たにした。歯科医師会との連携を協議中。

(4) 「介護療養型医療施設」については平成29年度末に廃止とされていたが、廃止期限が6年間延長され、2020年度に既存施設が「介護医療院」へ転換する。地域密着型サービス事業者を今後公募する。

◆平成30年度 第2回地域包括支援センター運営部会 報告・・・安室久恵

上記介護保険運営協議会に続いて地域包括支援センター運営部会が開かれた。

議題

- (1) 介護予防ケアマネジメント業務等の委託について
- (2) 平成31年度 地域包括支援センター運営方針
- (3) 平成31年度地域包括支援センター事業計画・収支予算

(1)～(3) について、報告が承認された。

4.

総会について

第24回三条女性会議の総会の日時が決まりました。会員の皆様、お忙しいこととは思いますが、顔を合わせてワイワイとお話をしませんか。これからの当会の活動へのご助言もいただければ、とても嬉しいです。記念講演会は、公開ですので会員以外の方も大歓迎です！

- ◆日 時：2019年6月8日(土)午後3時より
- ◆会 場：三条市男女共同参画センター
- ◆記念講演会講師：高森美紀子さん(元新潟県警少年警察補導員 バックアップ3L 主宰) 引き続き懇親会
- ◆時 間：午後5時より
- ◆会 場：0256bistro&meals(ゼロニゴロク)
(三条市桜木町 12-38 三条ものづくり学校 106 TEL0256-34-6725)
- ◆会 費：5,000円(2時間飲み放題)
- ◆申 込：お近くの運営委員または野崎まで(TEL080-1042-9788)

会員の皆様へは、総会出欠届けのはがきを同封しましたので、なるべくお早めに返信くださいますようお願い致します。

編集後記：

平成最後の鮮度一番になりました。総会についてのお知らせ等、盛りだくさんの鮮度一番238号、どうぞ隅から隅までお読みください。(原)



編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 TEL 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>